

## 第 75 回京都陸上競技選手権大会に参加される皆さんへ

京都陸上競技選手権大会に参加される選手・競技役員・補助員の皆さん、新型コロナウイルス対策についての文書を掲載します。必ずお読みいただき、健康チェックをお願いします。

## 第75回 京都陸上競技選手権の開催について

7月11日(土)12日(日)の京都陸上競技選手権は日本スポーツ協会、日本陸上競技連盟、山城総合運動公園の競技会再開にあたってのガイダンス(ガイドライン)を遵守して予定通り開催いたします。参加を予定されている皆様は下記の点にご留意の上、ご参加くださいますようお願いいたします。

<基本事項と当日の流れ> 詳細は競技注意事項を参照のこと

- 1 無観客開催とする。競技場(スタンド含む)への入場は、競技者及びチーム関係者(監督、顧問、マネージャー)、競技役員、補助員のみとし入場時にIDカードの提示が必要である。チーム関係者は所属が証明できる物を提示していただくことがあります。応援の保護者等の来場はお断りします。
- 2 IDカードは入場口にて、各自が健康調査表を提出して検温後に交付する。
- 3 入場口はメインスタンド上部2ヶ所と100mスタート後方ゲートの合計3ヶ所とする。バックスタンド側の出入口は閉鎖する。
- 4 スタンドはバック、サイドも全て開放するが、周囲の参加者と最低1mできれば2mの距離をとること。大きな声での応援、集団での応援は禁止する。メインスタンドはテント、のぼり、横断幕の設置を禁止する。
- 5 招集は100mスタート付近の招集所にて第1招集(スタートリストに○をつける)のあと現地にて第2招集をうける。トラックは腰ナンバーを各自が持っていく。
- 6 表彰は1位のみ正面にて楯を授与し、2位3位は賞状を各自がロビーに取りに来ること。
- 7 記録発表はweb上での発表とする。プログラム及びスタンド各所に掲示するQRコードよりURLを取得できる。
- 8 競技者といえども競技のない日は来場を認めない。また自己の競技(表彰)終了後は速やかに退場する。
- 9 男子更衣室は使用できない。女子更衣室は人数制限の上、短時間の利用とし速やかに帰路につくこと。
- 10 マスクとマイタオル、ビニール袋の持参は必須。常に手指消毒、手洗い、洗顔などを励行すること。
- 11 熱中症にも十分に注意し、水分の持参、日陰での適度な休憩を心がけること。

<帰宅後の注意>

- ・2週間以内は検温を実施し、発熱や体調に異常があれば下記に連絡すること  
帰国者・接触者相談センター 京都府内在住の方 075-414-4726  
京都市内在住の方 075-222-3421  
京都府以外に在住の方は居住地の保健所に連絡してください  
京都陸上競技協会 075-322-5500  
山城総合運動公園管理事務所 0774-24-1313

<中学生の参加について>

- ・中学生(所属が中学校で学校番号でのエントリー者)の参加は各市町村により部活動の活動方針が異なるため、校外における対外試合の参加について確認の上、校長名を入力した申込一覧表に校長印を押印して当日に大会本部に提出すること。また上記事情により参加を辞退される場合はわかり次第お知らせください。対外試合禁止期間で参加料を入金した場合は返金しますので金融機関の口座情報をメールなどにてお知らせください。

京都選手権にエントリーいただいた皆様へ

### 新型コロナウイルス感染症予防対策についてのご連絡

一般財団法人 京都陸上競技協会

- (1) 体調不良の場合は参加を辞退してください。
- (2) 大会当日の体温測定及び健康状況調査の提出をしていただきます。  
健康状況調査は必要分増し刷りしてください。ただし記入は個人でお願いします。  
また選手の会場への入場時に提出していただきます。
- (3) 各個人でマスクとハンドタオルの持参をしてください。
- (4) 会場ではこまめな手洗い、手指消毒、運動後の洗顔を励行してください。
- (5) 会場では他の参加者や、スタッフとの距離を確保してください。
- (6) 大きな声での会話、応援はしないでください。
- (7) 招集、表彰、記録発表が従来の競技会と異なる予定です。当日の指示やプログラム、  
掲示などで確認してください。
- (8) 会場への来場はできれば公共交通機関の利用は避けるようにしてください。公共交通  
機関を利用する場合は集団での乗車は避け、競技時間に合わせるなど、時差来場にご  
協力ください。
- (9) 保護者などの応援来場はご遠慮ください。また競技終了後（表彰終了後）は速やかに  
退場していただきます。
- (10) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は速やかに濃厚  
接触者の有無などを、審判部長まで報告してください。

## 1 入退場と受付

- (1) 入場口と退場口を分ける。3箇所あるのでそれぞれコーンで区切る。アルコール消毒液を配置し手指消毒と忘れた人へはマスクを配布する。
- (2) 入場時に体温測定（非接触型体温計）と健康状況調査表を回収してIDカードを配布する。
- (3) 役員受付、プロ配布（販売）所には消毒液配置。担当者はフェイスシールド着用。
- (4) 役員、補助員も原則マスク着用、ない人には配布する。健康調査表や事前連絡は委嘱状と送付して当日の朝に回収してIDカードを配布する。
- (5) 競技役員打ち合わせは実施しない。各係別に現地などで実施する。全体への連絡は放送で行う。
- (6) 競技場内、スタンドを含めてID規制をしてIDカードのない者は入場できない。

## 2 競技に関する対策

- (1) 選手と至近距離で対面する役員や補助員はフェイスシールドを着用する。
- (2) 招集は黒板にスタートリストを掲示し、出場する競技者は自分で○をつけて競技場所に移動する。腰ナンバー（シール式）は各自がとっていく。  
現地にて出発係が最終コールをする。トラックは2～3組単位で距離を取って（2m）整列させる。フィールドは人数を分けて招集して密集をつくらぬようにする。
- (3) 競技中とW-Up時はマスクをしなくてもよいが待機中はマスクを着用するよう指導する。
- (4) 競技中にはツバやタンを吐かないように競技開始前に注意する。
- (5) 給水はペットボトルを利用する。蓋は閉めたまま。
- (6) 競技終了後は速やかに手洗い、うがい、洗顔をするように促す。
- (7) 混成競技控室は設置しない。

## 3 競技外の対策

- (1) 役員室、放送室、記録室などは換気のため常時窓や出入口を開放しておく。
- (2) 大声での応援は禁止する。スタンドに置いても適度な距離とマスク着用を呼びかける。
- (3) 更衣室の滞在は必要最小限の時間にしよう呼びかける。シャワー室は使用禁止。
- (4) 定期的に（1時間ごと）トイレやドアノブなどの消毒をする。またトランシーバーや手旗はできるだけ共用をさげ、共用する場合は必ず前後に手指、機器を消毒する。
- (5) 各種目の表彰は1位のみとする。
- (6) 記録の掲示は100mスタート後方ゲート外に距離を空けて掲示する。
- (7) スタンドからロビーへの階段は通行禁止にする。
- (8) 役員の弁当がらの始末は各自が袋に入れ、業者が持ち帰る。
- (9) ゴミの各自持ち帰りを呼びかける。
- (10) 事前事後のミーティングや反省会は自粛するよう要請する。
- (11) 競技（表彰）終了後は速やかに退場、帰宅し手洗い、うがい、洗顔、消毒をするよう呼びかける。

\*スタートリストHP掲載時に上記内容を含む参加者向けの注意事項を掲載する